

仏教とキリスト教の対話

— 共通善を求めて —

仏教をはじめとする日本宗教とキリスト教がしばしば対立的な関係にあった戦前と比べれば、今日、宗教間の相互理解や対話が進んだだけでなく、それが積極的に求められる時代となりました。現代社会が抱える多様な問題の解決のために、異なる宗教伝統から知恵を出し合い、協力することの意義を、このシンポジウムでは模索します。そのために、様々な宗教間対話を経験してこられた大谷光真氏を講師として招き、仏教とキリスト教の対話をもたらす地平を、来場者と共に展望したいと思えます。

入場無料・事前申込不要

● 日時：2017年 **10月23日**（月）16:40 — 18:40

● 場所：同志社大学 今出川キャンパス 同志社礼拝堂

● 講演： 大谷 光真

（浄土真宗本願寺派・前門主）

● コメンテーター：小原 克博

（同志社大学 神学部 教授、
良心学研究センター長）



■ 問い合わせ 同志社大学 良心学研究センター

CONSCIENCE

E-mail: rc-csc@mail.doshisha.ac.jp <http://ryoshin.doshisha.ac.jp>

良心を世界に—良心を覚醒させる知の連携と知の実践 良心学研究センターは、現代世界における「良心」を考察し、その応用可能性・実践可能性を探求することを通じて、学際的な研究領域として「良心学」を構築し、さらにその成果を国内外に発信し、新たな学術コミュニティを形成することを目的としています。